

(別紙書式)

2023年頭頸部外科月間優秀企画賞 申請書

作成日 2023年 8月 3日

地方部会名	神奈川県地方部会		
代表者名	部会長 沖久 衛		
担当者名	事務局 関根・中弘	担当者e-mail	jibika@kanagawa.med.or.jp
活動のタイトル	関連3学会ジョイントセミナー HPVワクチンによるがん予防 積極的勧奨とHPV関連のがんについて		
アピールポイント	県内の関連する他の学会に協力をいただき、対象をマスコミ各社とし、取材内容を記事等にさせていただくことで、広く県民への啓発を図ったこと。		
表彰の対象となる 取り組み等の概要を 記述して下さい。 図表を添付頂いても かまいません。	活動内容と波及効果(400字から600字程度で記入してください。) 添付の開催案内及びプログラムの通り、本地方部会が主体となり、神奈川産科婦人科学会及び日本小児科学会神奈川県地方会にご協力いただき、HPVワクチン接種に関して神奈川県内の関連する3学会によるジョイントセミナーを開催しました。接種後の副反応の影響で一時期接種が見送られていた時期もありましたが、この4月から9価ワクチンについても定期接種が開始されたこと広く県民に知らせることと、主に子宮頸がんの予防として知られているHPVワクチンではありますが、その他にも関連する各種の疾患があること。また、HPVワクチンを接種することでそれらの疾患が予防できることをマスコミ各社を対象に開催し、記事等にさせていただくことにより広く県民に啓発することを目的に開催しました。 当日は、株式会社メディカルトリビューン、日本放送協会横浜放送局、東京新聞首都圏部、神奈川新聞社、共同通信社の5社が取材に来ていただきました。現在(8月3日)のところ、7月20日(木)神奈川新聞の朝刊に「HPVワクチンがん予防に有効」というタイトルで、取材記事が掲載されました。7月25日付けでは、株式会社メディカルトリビューンのサイトに「中咽頭がん予防、男性にもHPVワクチンを」というタイトルで取材記事が掲載されました。 また、当日お越しいただいた日本放送協会横浜放送局が、後日、横浜市立大学に取材に訪れ、その内容が7月31日(月)おはよう日本(朝のニュース番組)で放送されました。		

HPV ワクチンによるがん予防 積極的勧奨とHPV 関連のがんについて

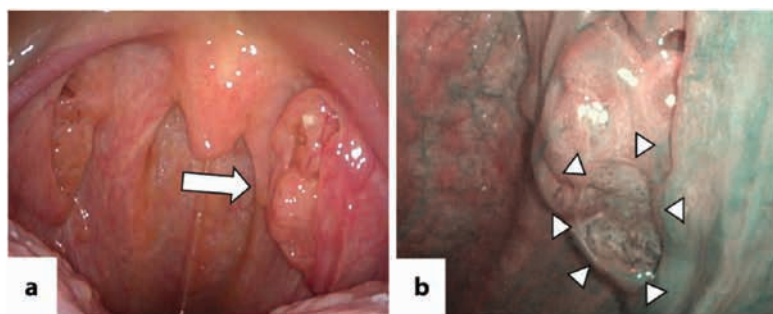
開催概要

【開催趣旨】

ヒト乳頭腫ウイルス（HPV）は、子宮頸がんの原因ウイルスであるとともに中咽頭がんや喉頭乳頭腫の原因となることが明らかとなっています。これらの疾患の治療とともに、予防について医学界とともに世間の注目を集めています。

現在、日本国内で使用できる HPV ワクチンは、サーバリックス（2 価 HPV ワクチン）、ガーダシル（4 価 HPV ワクチン）、シルガード 9（9 価 HPV ワクチン）の 3 種類があります。サーバリックスとガーダシルは、以前より定期接種として公費で受けることができましたが、令和 5 年 4 月からシルガード 9 についても公費で、定期接種が開始されております。

この機会に、HPV 関連の各種疾患の理解とともにワクチン接種の重要性について、また男性へのワクチン接種の意義について広く県民に知っていただくために本セミナーを次の通り開催いたします。



a 左中咽頭（扁桃）の癌（矢印）
b 特殊光で観察すると色調と血管の変化が見られ癌と診断できる（△）

Okami K. IJCO 2016

主催

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会神奈川県地方部会
神奈川産科婦人科学会・日本小児科学会神奈川県地方会

担当会長

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会神奈川県地方部会 部会長 **沖久 衛**

名称

関連3学会ジョイントセミナー

テーマ

HPVワクチンによるがん予防
積極的勧奨とHPV関連のがんについて

日時

令和5年7月13日(木) 14時00分～

会場

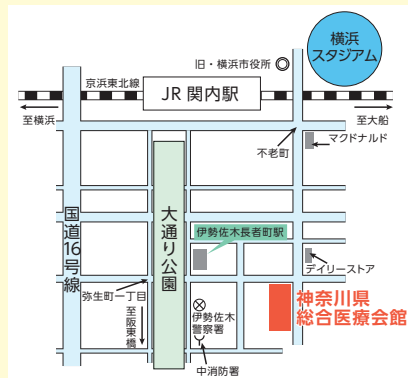
神奈川県総合医療会館 7階講堂
横浜市中区富士見町 3-1

対象

マスメディア各社

後援

神奈川県医師会・横浜市医師会



事務局

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 神奈川県地方部会事務局 関根・中弘

〒231-0037 横浜市中区富士見町 3-1 電話 045-241-7000 FAX 045-242-9148

メールアドレス jibikaka@kanagawa.med.or.jp

ホームページ https://www.kanagawa-jibika.com

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会神奈川県地方部会

神奈川産科婦人科学会・

日本小児科学会神奈川県地方会ジョイントセミナー

— HPV ワクチンによる予防 積極的勧奨と HPV 関連のがんについて —

プログラム

総合司会 **大上 研二**

開会のご挨拶 (14 時 00 分～ 14 時 05 分)

沖久 衛 (日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会神奈川県地方部会 部会長)

セミナー

1. HPV ワクチンの現状 (14 時 05 分～ 14 時 25 分)

宮城 悦子 (横浜市立大学産婦人科学 主任教授)

2. ワクチン接種の障壁 (14 時 25 分～ 14 時 45 分)

勝田 友博 (聖マリアンナ医科大学小児科学 准教授)

3. HPV による“のど”のがん～中咽頭がん～が増加しています

(14 時 45 分～ 15 時 05 分)

山下 拓 (北里大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授)

4. HPV ワクチンの男性への接種の現状と展望 (15 時 05 分～ 15 時 25 分)

折館 伸彦 (横浜市立大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授)

———— 休憩 (5 分) ————

総合討論

(パネルディスカッション) 15 時 30 分～ 15 時 55 分

座 長 **大上 研二** (東海大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授)

小森 学 (聖マリアンナ医科大学耳鼻咽喉科学 主任教授)

パネリスト **宮城 悦子、勝田 友博、山下 拓、折館 伸彦**

閉会のご挨拶 (15 時 55 分～)

藤岡 治 (日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会神奈川県地方部会 副部会長)

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会神奈川県地方部会
神奈川産科婦人科学会・日本小児科学会神奈川県地方会ジョイントセミナー
— HPV ワクチンによるがん予防 積極的勧奨と HPV 関連のがんについて—

プログラム

総合司会：大上 研二

・開会のご挨拶（14時00分～14時05分）

沖久 衛（日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会神奈川県地方部会 部会長）

<セミナー>

1. HPV ワクチンの現状（14時05分～14時25分）

宮城 悦子（横浜市立大学産婦人科学 主任教授）

2. ワクチン接種の障壁（14時25分～14時45分）

勝田 友博（聖マリアンナ医科大学小児科学 准教授）

3. HPV による“のど”のがん～中咽頭がん～が増加しています（14時45分～15時05分）

山下 拓（北里大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授）

4. HPV ワクチンの男性への接種の現状と展望（15時05分～15時25分）

折館 伸彦（横浜市立大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授）

— 休憩（5分） —

<総合討論>（パネルディスカッション）15時30分～15時55分

座 長：大上 研二（東海大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授）

小森 学（聖マリアンナ医科大学耳鼻咽喉科学 主任教授）

パネリスト：宮城 悦子、折館 伸彦、山下 拓、勝田 友博

・閉会のご挨拶（15時55分～）

藤岡 治（日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会神奈川県地方部会 副部会長）

後援：神奈川県医師会、横浜市医師会

と話しした。

(武田 晃裕)

た。シオラマは1回3000円で操作できる。同館によると、市電のほか、新幹線や京急電鉄などの模型車両も置かれていて、日本最多の6編成が一緒に動く様子が楽しめるという。

「ハマシオラマ」の愛称が名付けられ、壁面にはイラストを交えて横浜の都市交通の歴史を解説する展示も並んだ。時間帯によって、「市営交通の一日」をテーマに、壁面のプロジェクトクションやライティングで市営バスの営業所や夜間の保線作業に注目するショーも行われる。

食い入るようにつめていた同市南区の江口昌吾さん(5)は「動いている京急がかっこよかった! 乗りに行きたい」と無邪気に話した。同館長の北村秀明さんは「このシオラマが横浜市の交通の未来を映し続けるものになってほしい」と期待した。

(内田 修平)

は過去最大級。2千室以上の客室のほか、数多くのレストランやラウンジ、プールなどを備え、豪華ホテルとショッピングモールを合わせた雰囲気を用意している。

MSCベリッシマは17万ト、長さ316メートル。4月から、大黒ふ頭客船ターミナル(横浜市鶴見区)を拠点に、日本一周のコースなどで運航されている。

船内には、スワロフスキ製のクリスタルを敷き詰めた階段や、両脇に店舗を並べた90メートルの遊歩道など、さまざまな設備がある。船首部分は「MSCヨットクラブ」と呼ばれ、「船の中



多くのレストランや店舗が並ぶ船内



にある特別な船」とも称される高級な空間となっている。

HPVワクチン

がん予防に有効

セミナーで安全性訴え

原因となるヒト

子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルス(HPV)の感染を防ぐHPVワクチンの重要性について考えるセミナーが13日、横浜市中区の県総合医療会館で開かれた。写真。日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会神奈



川県地方部会、神奈川産科婦人科学会、日本小児科学会神奈川県地方会の3学会

が、頭頸部外科月間に合わせ開催した。HPVは子宮頸がんや咽喉がん、喉頭乳頭腫の原因となることが分かっており、HPVワクチンによって発症リスクを抑えられるとされる。4月からは無料で接種可能だった従来の2種類に加え、「9価HPVワクチン」も公費で接種できるようになった。

HPVワクチンを巡っては、定期接種が始まった2

夏休み

31日小

31日の午前10時〜正午と、午後1時半〜3時半の計2回開催。定員は各回先着20人で保護者同伴。事前予約制で25日まで受け付けている。問い合わせは地検広報担当☎045(211)7850。(竹内 瑠梨)

013年に全身の痛みなどを訴える人が相次ぎ、政府が接種を個別に促す積極的勧奨を中止。後に安全性と有効性が確認され、積極的勧奨は昨年再開されたが、その間に対象年齢を過ぎた女性は数百万人に上るとい

ニュース

ニースドライブ

●買春の疑いで男を逮捕 旭署は19日、児童買春・ポルノ禁止法違反(買春)の疑いで、茅ヶ崎市円蔵、介護士白井健吾容疑者(41)を逮捕した。

逮捕容疑は、2月25日、相模原市南区のホテルで、同市内に住む当時高校2年の女子生徒(17)に現金3万5千円を渡し、みだらな行為をしたとしている。同容疑者は容疑を認めている。

署によると、同容疑者は女子生徒とSNSで知り合ったという。

●強制わいせつ容疑で男を逮捕 中原署は19日、強制わいせつの疑いで、インド国籍で住所職業ともに不詳のクワン・シン容疑者(39)を逮捕した。

の宮城悦子主任教授が「問題となった。接種後の症状は、ワクチンとの明らかな関連は認められなかった」と説明。HPV感染が主に性交渉で広がることから、男性の接種も求めた。同大の折館伸彦教授は「HPVワクチンは安全で有効だ」と強調した。

逮捕容疑は、5月20日午後7時20分ごろから同25分ごろ、川崎市中原区のコンビニ店内と路上で、同市に住む女性会社員(26)の顔にキスし、なめるなどしたとしている。同容疑者は「そのようなことはしていません」と供述、容疑を否認している。

署によると、同容疑者は店舗内で買い物中だった女性に声をかけ、肩に手を回してキスしたという。女性が退店した後、追いかけてきた同容疑者に顔をなめられ、女性が110番通報した。

●京急線逸見駅で人身事故 18日午後9時40分ごろ、横須賀市の京急線逸見駅で人身事故があった。京急電鉄によると、金沢八景一堀ノ内間の上下線42本が区間運休し、約1万6千人に影響が出た。

●酒気帯びで事故、けがさされた疑い 宮前署は19日、道

と共謀し5月29日から6月1日までの間、相模原市緑区70代女性から現金50万円をまし取った、としている。「容疑者は「紙袋を受け取ったことは間違いないが、中身はお菓子だと思っていた」と供述し、容疑を否認している。

また5月30日から6月1日までの3日間に計3回、同の路上で弁護士を装った男が女性から現金計500万円を受け取ったという。

●詐欺と窃盗容疑で逮捕 相模原署は19日、詐欺と窃盗の疑いで、ベトナム国籍で

逮捕容疑は、氏名不詳者と共謀し昨年11月22日、相模原市中央区の80代女性に市所職員をかたり医療費の還金を受け取ることで、その電話をかけた。女性にTMを操作させて同容疑者が管理する預貯金口座に現金を送金させ、48万5千円をさ出した、としている。同容疑者は「覚えていません」と供述し、容疑を否認している。

署によると、女性がだまされて現金を送金した直後に容疑者が埼玉県志木市のA.Mで現金を引き出したと

●薬約43万円分盗んだ疑い 風邪薬などを大量に盗んだとして、南署は19日、窃盗疑いで、横浜市中区寿町3丁目、無職吉澤一也容疑者(5

お問い合わせ 読者相談室 ☎045(227)0090 ☎045(227)0015 ※紙面に対するご意見、ご要望 平日午前9時30分〜午後5時30分 クロスメディア営業局 ☎045(227)0800 ※広告イベント印刷書籍 読者コミュニケーション局 ☎045(227)0700

関連3 学会ジョイントセミナー特集記事の掲載について

7月20日（木）

神奈川新聞（朝刊紙面）

7月25日（火）

メディカルトリビューン（ネット記事）

<https://medical-tribune.co.jp/news/2023/0725557655/>

7月25日（火）

神奈川新聞（ネット記事）

<https://www.kanaloco.jp/news/life/article-1007118.html>

7月31日（月）

NHK（テレビ放送・朝のニュース番組）

おはよう日本

8月9日（水）

NHK 横浜放送局 暮らしの羅針盤（ネット記事）

<https://www.nhk.or.jp/shutoken/yokohama/article/015/05/>